

第2次美郷町長期総合計画

【実施計画】

平成 28(2016)年度～平成 32(2020)年度

1. 実施計画の見方

実施計画を構成する各項目と、記載されている内容についての解説を以下に示しています。

単位施策項目

I-1-① 道路網の構築

総合的な道路ネットワークを実現します。

指標

指標

施策の達成を図る目安として、具体的な数値目標・指標を設定しています。(指標の種類については下段参照)

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・375号、川本波多線、新銀山街道の改良・延長	成果目標	64.1km/H27	66.6km
【目標値の把握方法】竹工区 1,270m×30%=381m、湯抱2工区、粕洲工区 2,500m×30%=750m、美郷大森線 1,444mとして延長を改良済とした数値を把握します。 【目標設定の根拠】国、県道の道路改良計画を基に改良延長を目標に設定しています。			

主な取り組み・事業

主な取り組み・事業

単位施策に関連する主な事業の内容、および事業に関係する団体と住民の関わりを示しています。

【主な取組】	関係団体	住民参加
・国道375号(湯抱2工区)(粕洲工区)の改良	島根県	—
・主要地方道川本波多線(竹工区)(多田～港工区)の改良		
・県道美郷大森線の改良		
・県道別府川本線待避所整備		

◎指標の種類について

それぞれの指標の性質から、以下の3つに分類しています。

実施目標 施策実施により、どれだけの行政サービスを提供するかという目標(アウトプット)

成果目標 施策実施の結果として、住民にどれだけの成果をもたらすかという目標(アウトカム)

参考指標 目標として設定するものではないが、施策実施の成果の参考となる指標

主要単位施策の展開

I-1-① 道路網の構築（所管部署：建設課）

総合的な道路ネットワークを実現します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・ 375 号、川本波多線、新銀山街道の改良済総延長	成果目標	64.1km/H27	66.6km
【目標値の把握方法】 竹工区 $1,270\text{m} \times 30\% = 381\text{m}$、湯抱 2 工区、粕淵工区 $2,500\text{m} \times 30\% = 750\text{m}$、美郷大森線 $1,444\text{m}$ として延長を改良済とした数値を把握します。 【目標設定の根拠】 国、県道の道路改良計画を基に改良延長を目標に設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ 国道 375 号（湯抱 2 工区）（粕淵工区）の改良 ・ 主要地方道川本波多線（竹工区）（多田～港工区）の改良 ・ 県道美郷大森線の改良 ・ 県道別府川本線待避所整備	・ 島根県	—

I－1－② 道路・橋梁の維持管理（所管部署：建設課）

道路・橋梁の維持管理を進めます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・道路・橋梁の補修工事件数	参考指標	10箇所/H27	10箇所/年
【目標値の把握方法】維持工事発注件数により把握します。 【目標設定の根拠】過去の実績の平均値を設定しています。今後もこれまでと同様の水準で維持補修を行います。			
・道路舗装修繕面積	参考指標	1,000 m ² /H27	1,000 m ² /年
【目標値の把握方法】舗装修繕工事実績により把握します。 【目標設定の根拠】過去の実績の平均値を設定しています。今後もこれまでと同様の水準で維持補修を行います。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
町道粕渕三瓶線（歩道整備）、田水線（待避所及びガードレール設置）、乙原築瀬線（落石対策）、浜原久保線（法面对策）、別府線（側溝整備）、町中線（側溝整備）、林道信喜線（路肩改修）	・島根県	—
浜原大橋塗装工事（橋梁長寿命化修繕事業）		
道路・河川応急工事及び舗装修繕工事		

I-1-③ 生活基盤の整備（所管部署：建設課）

住民生活向上に必要な幹線道路整備を促進します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・町道改良率	成果指標	57.9%/H27	58.7%
【目標値の把握方法】道路現況調査報告数値により把握します。			
【目標設定の根拠】主な取り組み事業の改良済延長を見込んだ目標値を設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・町道二タ合線、都賀行宮内線、連水線、西中線・西下線、志君線の改良工事	・島根県	—

I-1-④ 公共交通の利便性の向上と効率化

(所管部署:定住推進課)

公共交通不便地域の解消を目指し、利便性の高い公共交通ネットワークを形成するとともに、地域の状況やニーズに合わせた交通体系の構築を進めます。

指標			
個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・三江線沿線地域公共交通網形成計画の策定 ・三江線沿線地域公共交通再編実施計画の策定	実施目標	未策定	策定
【目標値の把握方法】国土交通大臣の計画の認定により把握します。 【目標値の設定根拠】平成30年3月末までに策定することとします。			
・公共交通不便地域(※1)の人口	成果目標	約1,000人 /H27	300人(※)
【目標値の把握方法】公共交通運行区域の範囲の把握により積算します。 (※)公共交通不便地域を無くしていくことによって、公共交通不便地域と呼ばれる地域に住む人の人口を減少させていくという意味です。			
・石見交通粕湊線接続 (粕湊駅で30分以内で接続する町営バス便数割合)	成果目標	45%/H27	60%
【目標値の把握方法】町営バス運行ダイヤと石見交通粕湊線の運行ダイヤを比較して算出します。 【目標設定の根拠】接続便数の向上により利便性の高い広域公共交通ネットワークを形成します。			
・新たな公共交通機関の在り方等に関する住民との情報交換会	実施目標	0回/H27	2回/年
【目標値の把握方法】住民との情報交換会の実施回数により把握します。 【目標設定の根拠】邑智地域1回、大和地域1回として設定しています。			

(※1) 公共交通不便地域…バス停から、400m 圏外で公共交通空白地有償運送や乗合型デマンドタクシーのサービスを受けられない地域

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・月 2 回の「らくらくバス」の運行実施 ・乗合型デマンドタクシーの導入 ・布施線ダイヤ改正実施 ・路線バス等のダイヤ改正	・ 連合自治会 ・ 町内バス・タクシー事業者 ・ 島根県	—
・ 公共交通運賃助成事業 ・ 公共交通に関する情報提供	・ 連合自治会	—

主要単位施策の展開

I-2-① 空家対策の推進（所管部署：総務課、定住推進課）

空家の全棟調査を行い、危険家屋や活用可能な空家の洗い出しを行います。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・ 空家の全棟調査	実施目標	未実施	空家及び危険家屋のデータベース構築
【目標値の把握方法】 空家調査の実績により把握します。 【目標設定の根拠】 空家に関するデータベースを構築することにより、今後の各種計画や事業の基礎資料とすることを目的とします。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ 空家全棟調査	・ 連合自治会	・ 空き家調査委託
・ 空家利活用推進事業		・ 空き家の管理 ・ 家財道具の片付け

I-2-② 景観づくりの推進（所管部署：定住推進課）

グループ活動での花壇づくりを推奨します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・花壇づくり事業の件数	成果目標	10箇所/H27	20箇所
【目標値の把握方法】補助事業としての申請件数により把握します。			
【目標設定の根拠】景観づくりを順次行なうために現在の倍を整備する方針としています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・花壇づくり新規設置・継続維持活動を対象に設置・維持費用の助成	・単位自治会 ・連合自治会	—

主要単位施策の展開

I－3－① 水道施設の整備（所管部署：建設課）

水道施設の改良による有収率の向上に取り組めます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・有収率（※）の向上	実施目標	67.3%/H27	75%
【目標設定の根拠】整備計画を基に、H27 実績から推計して設定しています。 （※）有収率とは…供給した水量に対して、料金を徴収した対象となった水量の割合です。これを高い水準で維持していくことが、水道事業の健全経営に繋がっていきます。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・水道統合整備事業（一部地域）	・国 ・島根県	—

I-3-② 安心して飲める水の安定供給（所管部署：建設課）

水質検査項目の拡充に対応した適正な定期検査・公表の実施、管路の老朽化に伴う漏水の早期発見、早期対策の実施を行います。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・水質検査による水質の維持	成果目標	基準内／H27	基準内／年
【目標値の把握方法】水質検査の実施により把握します。			
【目標設定の根拠】検査基準に基づきます。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・水質検査（毎月）	・水質検査機関 ・島根県	—
・管路における耐震管の利用推進		

I－3－③ 簡易水道施設維持管理水準の効率化(所管部署:建設課)

簡易水道施設の老朽化に伴い修繕費用がかかっており、効率的な業務の推進を行い、健全経営をはかります。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・維持にかかる総経費	実施目標	57,804 千円 ／H27	60,000 千円 ／年
【目標設定の根拠】管理計画を基に、H27 実績から推計して設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・高水準の費用対効果を生む効率的な業務の推進	—	—

I-3-④ 下水道施設の整備（所管部署:建設課）

公共、農集等の集合処理の整備は完了している一方で未だに未加入世帯も多く、加入促進をはかります。また、合併浄化槽の普及を推進・整備します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・下水道整備率	実施目標	76.2%/H27	80%
【目標設定の根拠】整備計画を基に、H27実績から推計して設定しています。			
・下水道加入率	成果目標	76%/H27	75%
【目標設定の根拠】整備計画を基に、H27実績から推計して設定しています。			
・合併浄化槽設置基数	実施目標	14基/H27	60基
【目標設定の根拠】整備計画を基に、H27実績から推計して設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・市町村設置型合併浄化槽整備計画（H28～H32）	—	—
・下水道整備による環境保全への啓発		

I－3－⑤ 下水道施設の維持管理 （所管部署:建設課）

処理場を含む機器類等の耐用年数経過により、今後ますます維持管理経費の増加が見込まれることから、機能強化や長寿命化によるコスト低減化をはかります。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・下水処理指数(1日あたり)	実施目標	728 m ² /H27	750 m ²
【目標設定の根拠】整備計画を基に設定しています。			
・維持経費	実施目標	74,666 千円 /H27	80,000 千円 /年
【目標設定の根拠】整備計画を基に設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ストックマネジメント計画策定 (H28～H29 年度)	—	—

I-3-⑥ 住宅宅地の整備（所管部署：建設課）

住宅の老朽化、対応年数経過により、今後さらに維持管理経費の増加が見込まれることから、建替や改修、用途廃止によるコスト縮減をはかります。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・建替戸数	実施目標	8戸/H27	46戸
【目標設定の根拠】管理計画を基に設定しています。			
・修繕戸数	実施目標	0戸/H27	32戸
【目標設定の根拠】管理計画を基に設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・長寿命化計画に基づき、建替、改修、用途廃止を検討・取り組み	・島根県	—

I－3－⑦ 公園の整備（所管部署：総務課、産業振興課、建設課、企画財政課）

町内の公園施設について、遊具の撤去・新設を含めた適切な管理を行っていきます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・適切に管理されている公園数	実施目標	—	5 施設
【目標値の把握方法】公園の整備・遊具の撤去、更新等の実績及び経費により判断します。 【目標設定の根拠】蟠龍峡公園、潮農村公園、潮親水公園、鴨山公園、防災公園の5箇所として設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・公園施設の管理	・連合自治会	—

I-3-⑧ 霊園・葬祭場の管理運営（所管部署:住民課）

火葬場を適正に管理し、火葬の適正執行と施設の長寿命化を図ります。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・利用者からの苦情件数	成果目標	0件/H27	0件/年
【目標値の把握方法】苦情が生じれば、美郷町役場に入ってくるため把握につなげます。併せて火葬委託者に対しても、住民からの苦情や意見を貰った際は、報告するよう、改めて要請します。 【目標設定の根拠】利用者からの毎年の苦情件数0件を維持していきます。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
- 各火葬場の衛生的な施設管理 - 墓地公園の定期的な巡視 - 墓地公園の草刈り（年2回）	川本町と斎場協議会を組織し運営（眺江苑）	—

主要単位施策の展開

I-4-① 情報発信コンテンツの充実化（所管部署：企画財政課）

インターネットを活用した多様な情報発信を進めます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・ 公式 HP 閲覧数	成果目標	月 5,000 人 ／H27	月 10,000 人
【目標値の把握方法】データ解析による数値により把握します。 【目標設定の根拠】年あたり+1000/月の増加を見込みます。			
・ Facebook 登録者	成果目標	1,080 人／H27	2,000 人
【目標値の把握方法】登録者実数により把握します。 【目標設定の根拠】年あたり登録者 200 人の増加を見込みます。			
・ LINE 登録者	成果目標	1,332 人／H27	2,000 人
【目標値の把握方法】登録者実数により把握します。 【目標設定の根拠】年あたり登録者 150 人の増加を見込みます。			
・ Instagram 登録者	成果目標	152 人／H27	300 人
【目標値の把握方法】登録者実数により把握します。 【目標設定の根拠】年あたり登録者 30 人の増加を見込みます。			
・ 公式アプリ ダウンロード数	成果目標	366 件／H28	1,000 件
【目標値の把握方法】累積ダウンロード数により把握します。 【目標設定の根拠】年あたりダウンロード数 160 件の増加を見込みます。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ 公式 HP 及び公式 SNS (Facebook・LINE・Instagram・twitter)	—	—

I-4-② 通信サービスの普及促進及び利用料の低価格化

(所管部署: 企画財政課)

みさと光ネットの普及による通信サービスの低価格化をはかります。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・インターネット加入率 (新料金プラン同意時点)	成果目標	41.1%/H27	46.0%
【目標値の把握方法】インターネット契約世帯数/国勢調査世帯数により算出します。 【目標設定の根拠】インターネット契約世帯数 を 922 世帯(年純増 7~8)、世帯数 2006 (平成 27 年度国勢調査) として設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・光インターネット事業(みさと光ネット)の加入率増加の取り組み	・IRU 事業者(NTT 西日本)	—

I-4-③ 情報セキュリティの強化（所管部署:企画財政課）

平成28年度より、番号制度導入により市内LANセキュリティの一層の強化をはかります。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・不正アクセス及び情報流出件数	実施目標	0件/H27	0件
【目標値の把握方法】 【目標設定の根拠】平成28年度実施の自治体セキュリティ強化対策事業のインターネット分離により、不正アクセス数情報流出0を目指します。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・市内LANのインターネット分離及びセキュリティ強化	・国・県・委託業者	—

主要単位施策の展開

I－5－① 廃棄物の適正処理 （所管部署：住民課）

邑智郡総合事務組合で策定した一般廃棄物処理基本計画に基づいた家庭ごみの収集・適正な処理に取り組めます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・住民からの不法投棄に関する通報 件数	成果目標	3 件／H27	0 件／年
【目標値の把握方法】 通報件数の実績値をもって把握します。			
【目標設定の根拠】 現状からの推計として設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ごみ収集車による家庭ごみの収集、処分	・県央保健所	—
・ごみ袋の業者への卸し販売による処理手数料収入		

I－5－② 公害防止の促進（所管部署：住民課）

悪臭や騒音などの公害を未然に防ぎ、美しく良好な美郷町の地域環境を守ります。

目標指標

個別施策目標指標	指標目標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・公害苦情受付件数（悪臭、騒音）	成果目標	0 件／H27	0 件
【目標値の把握方法】 町に寄せられた苦情件数の実績値をもって把握します。			
【目標設定の根拠】 現状からの推計として設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・公害防止の啓発活動	・県央保健所	—

I-5-③ ごみの減量化とリサイクル活動の推進（所管部署:住民課）

住民一人あたりのごみの排出量は増加し、再資源化率は減少することが推計されますが、そのような状況の中でも、ごみの排出量を抑制するよう啓発し、再資源化への取り組みを推進することによって、ごみの排出量の増加幅の抑制、再資源化率の減少幅の抑制に取り組みます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・住民一人あたりのごみの排出量 (1日)	成果目標	470.9g/H27	470.0g/年
【目標値の把握方法】 邑智郡総合事務組作成の一般廃棄物処理計画の実績値により把握します。 【目標設定の根拠】 邑智郡総合事務組作成の一般廃棄物処理計画をもとに推計しています。			
・ごみの再資源化率	成果目標	35.8%/H27	36.0%/年
【目標値の把握方法】 邑智郡総合事務組作成の一般廃棄物処理計画の実績値により把握します。 【目標設定の根拠】 邑智郡総合事務組作成の一般廃棄物処理計画をもとに推計しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ゴミ収集、処理の安定実施 ・家電リサイクル法、容器包装リサイクル法など 各種法令に基づいたごみの再資源化	・邑智郡総合事務組合	—

I-5-④ 再生可能エネルギーの促進と普及（所管部署：企画財政課）

循環型社会の形成をめざし、再生可能エネルギーの導入・普及を推進します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・住宅への新エネルギー設備設置件数の安定的な増加	実施目標	111件／～H27	177件
【目標値の把握方法】新エネルギー設備設置の補助件数により把握します。 【目標設定の根拠】年間11件×5年＝66件、これまでの実績111件＋66件＝177件として設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・美郷町地域新エネルギービジョン ・美郷町新エネルギー設備導入促進事業補助金 ・しまね環境基金による公共施設への太陽光発電設備設置	・島根県	—

主要単位施策の展開

I－6－① 治山・治水及び各種災害対策の強化 （所管部署：建設課）

治山事業予算が町内 1 箇所に留まっており、災害に強い町づくりを目指し取り組みを進めます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・急傾斜対策整備済箇所数	実施目標	22 箇所／H27	23 箇所
【目標値の把握方法】県の整備計画目標値により把握します。 【目標設定の根拠】県の整備計画に基づいて設定しています。			
・砂防整備済箇所数	実施目標	42 箇所／H27	43 箇所
【目標値の把握方法】県の整備計画目標値により把握します。 【目標設定の根拠】県の整備計画に基づいて設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・上野地区急傾斜対策事業	・島根県	—
・原川、君の谷川砂防事業		
・熊見治山事業		
・邑智二期地すべり対策事業		

I-6-② 防災・減災対策の強化と防災意識の高揚

(所管部署:総務課)

自主防災組織における活動を推進します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・町の防災訓練、学習会の参加人数	成果目標	256人/H27	390人
【目標値の把握方法】参加人数の実績値により把握します。 【目標設定の根拠】27年度実までの績値の5割増を目指します。			
・自主防災組織での防災活動 (自主開催分)	成果目標	—	全地域
【目標値の把握方法】開催地域の実績により把握します。 【目標設定の根拠】全地域での防災活動の実施が望まれます。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・地域防災計画	・消防署 ・警察署 ・島根県 ・連合自治会 ・単位自治会 ・建設業協会 ・島根地方気象台 ・国土交通省 ・中国電力その他関係機関・団体	・地域(自主防災組織)による学習会 ・災害時の連絡・協力
・防災学習会の開催		
・自主防災組織体制の整備		

I－6－③ 消防・防災体制の充実（所管部署：総務課）

防災会議の開催、防災計画の検討・見直しを行い、防災・災害時の体制・行動・連携等について、確認を進めます。高齢化や人口減少の面から、災害時には、地域・関係機関との連携と迅速な対応をはかります。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・消防団員数の確保	実施目標	275人/H27	300人
【目標値の把握方法】実員数により把握します。			
【目標設定の根拠】現在の消防団員の定員300人を確保します。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・地域防災計画	・消防署 ・警察署 ・島根県 ・連合自治会 ・単位自治会 ・建設業協会 ・島根地方気象台 ・国土交通省 ・中国電力その他関係機関・団体	・災害時の誘導・避難・備蓄品支給・情報収集等での協力 ・地域内の災害状況の報告とりまとめ
・水防計画		
・防災・水防会議の開催		
・関係機関との連絡・連携体制の構築		

I-6-④ 防犯体制の充実（所管部署：総務課）

児童の登下校の際の見守りや、独居老人の犯罪に対する不安を解消し、犯罪のない安心・安全なまちを目指します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・防犯カメラ設置台数	実施目標	6台/H27	12台
【目標値の把握方法】防犯カメラの設置台数（実績）を把握します。 【目標設定の根拠】28年度2台設置予定、以降平成32年までに毎年1台設置としています。			
・地域の安心・安全（犯罪の視点で）に対する住民満足度	参考指標	約20%/H27 (※)	50%
【目標値の把握方法】住民アンケートで、「美郷町は安心・安全な町だ」と答えた人の割合により把握します。 【目標設定の根拠】町民の半数以上が美郷町を安心・安全だと思っていることを目指します。 (※) 現状値は「まち・ひと・しごとに関する町民アンケート」における防犯・防災に関する満足度（「とても満足」、「どちらかといえば満足」という回答の合計）			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・防犯灯整備事業補助金 ・青色防犯パトロール隊助成（1台/1,000円） ・青色パトロール隊による見回り活動 ・防犯カメラの設置 ・地域安全推進員連絡会、少年補導委員連絡会、警察署合同のカーロックチェック ・防犯グッズの寄贈	・警察署 ・青色パトロール隊 ・地域安全推進員連絡会 ・少年補導委員連絡会	—

主要単位施策の展開

I－7－① 自然保護の推進（所管部署：産業振興課）

森林環境と河川環境に恵まれた本町の特性を守るため、希少な野生生物の保護に努めます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・鳥獣保護区等設置箇所数	実施目標	3箇所／H27	4箇所
【目標値の把握方法】島根県鳥獣保護管理計画での保護区等指定一覧により把握します。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・希少な野生生物の保護	・島根県 ・邑智郡森林組合	・利用者 ・湯抱公衆トイレ管理組合

I-7-② 環境保全の推進（所管部署:住民課）

現在および将来の町民が環境の恵みを享受できるよう、身近な自然を守り、育てるなど、自然環境の保全に努めるとともに、環境美化や環境汚染防止を推進し、良好な地域環境の保全と創造に努めます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・ 邑智クリーンセンターへの直接搬入減免申請件数	参考指標	2 件/H28	3~5 件/年
【目標値の把握方法】 町役場を経由して提出される搬入手数料の減免申請件数を把握することで算出します。			
【目標設定の根拠】 過去の実績を踏まえて予想した数値を設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ 地域環境美化の推進…地域住民との連携により、清潔で美しいまちづくりを進めます。 ・ 環境美化一斉清掃の日をはじめ、住民による環境活動の支援	・ 連合自治会 ・ 単位自治会	・ 利用者

主要単位施策の展開

Ⅱ－１－① 山くじらブランドの推進（所管部署：産業振興課）

現在、山くじら（イノシシ）の精肉加工量は年間４～５ｔですが、缶詰加工等による使用量が増加していることから、さらなる集荷量の拡大を進めます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 （平成 32 年度）
◎山くじらによる雇用創出人数	成果目標	０人／H27	３人
【目標値の把握方法】山くじら関連企業での雇用者数（実績）により把握します。 【目標設定の根拠】現在、地域おこし協力隊が山くじら関連で雇用されている人数が３名で、協力隊の退任後も山くじらでの雇用に結びつける目的から設定しています。			
・町外イノシシの引き取り頭数	成果目標	０頭／H27	10 頭／年
【目標値の把握方法】年間の町外のイノシシ引き取り頭数（実績）により把握します。 【目標設定の根拠】現在、邑南町、浜田市などと協議を進めており、頭数については希望的観測です。			
・山くじら生産組合の法人化数	成果目標	０法人／H27	１法人
【目標値の把握方法】法人化した後の実績（決算書）により把握します。 【目標設定の根拠】山くじら生産組合が任意団体であるため、法人化を目指します。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・有害鳥獣駆除期間に捕獲されたイノシシの収集受け入れ	・西日本農業研究センター ・おおち山くじら生産組合 ・株式会社クイージ ・青空クラフト ・吾郷地域婦人会 ・滝原すすめ会 ・島根県、県内市町村	・駆除班 ・有害鳥獣駆除農家
・捕獲イノシシの精肉加工販売		
・精肉を活用した缶詰製造販売		

Ⅱ－１－② 新産業づくりの推進（所管部署：産業振興課、企画財政課）

町内では中小企業の経営難や経営規模の縮小により事業継承が困難な状況が見られ、産業の衰退と雇用環境の悪化が懸念されます。町内に雇用の場をつくり、地域の産業経済の活性化を図るための新産業づくりを推進します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
◎ヘルスケア産業関連商品開発数	成果目標	0商品/H27	5商品
【目標値の把握方法】美郷町が関わって開発した商品開発数（実績）により把握します。 【目標設定の根拠】毎年度ひとつ以上の産品を生み出すことを目標としますが、旅行商品を含めた累計として設定しています。			
・バイオマス関連企業参入数	成果目標	0企業/H27	1企業
【目標値の把握方法】美郷町への企業参入数（実績）により把握します。 【目標設定の根拠】バイオマスによる企業の参入を見込みます。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・中小企業者への設備導入補助 ・木質バイオマス資源の活用構想 ・6次産業化支援	・美郷町商工会 ・美郷町建設業協会	—

Ⅱ－１－③ 地域資源を活用した新たな産業の確立

（所管部署：産業振興課、企画財政課）

平成１９年から再生可能エネルギー（木質バイオマス、小水力）の調査を行っており、今後も美郷町の資源を活用した循環型のまちづくりを推進します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 （平成３２年度）
◎再生可能エネルギー参入事業者数	成果目標	０事業者／Ｈ27	２事業者
【目標値の把握方法】Ｈ27年度から取り組んでいる再生可能エネルギー導入プロジェクト事業で想定している発電事業者数により算出します。 【目標設定の根拠】木質バイオマス発電事業者１社、小水力発電事業者１社として設定しています。			
◎再生可能エネルギー事業関連による雇用者数	成果目標	０人／Ｈ27	１０人
【目標値の把握方法】上記事業により発生した、発電事業者の雇用数と関連事業者の雇用増加数を把握します。 【目標設定の根拠】木質バイオマス発電事業５人、小水力発電事業者１人、関連事業者４名として設定しています。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
- 小水力発電、木質バイオマス発電の事業可能性調査 - 小水力発電事業導入に関する調査及び基本設計 - 木質バイオマス発電事業導入に関する調査及び基本設計	地元事業者	—

Ⅱ－１－④ 異業種連携の推進（所管部署：産業振興課）

企業の技術や経営ノウハウなどを企業間で活用し、産業を活性化する取り組みの拡大をめざし、異業種間の交流による産業の活性化を推進します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・異業種参入企業数	成果目標	0 企業／H27	1 企業
【目標値の把握方法】実績により把握します。			
【目標設定の根拠】木質バイオマス関連や農産加工等で異業種参入を促します。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・経済再生会議（※１）による小規模事業者経営の持続的発展を図る支援	・美郷町商工会 ・経済再生会議 ・美郷町建設業協会	—

（※１）経済再生会議…平成 27 年度に商工会、金融機関、行政を構成員とする会議として結成

Ⅱ－１－⑤ 起業家の支援（所管部署：定住推進課）

ＵＩターン等によって町内で起業を目指す方を支援することによって、産業の創出および地域経済の活性化を進めます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
◎起業支援による創業者数	成果目標	6 件／H24～ 26	5 件
【目標値の把握方法】 創業者数を把握します。			
【目標設定の根拠】 毎年度 1 件の創業を目標としています。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・UI ターン者起業支援交付金 ・誇りの持てる産業おこし支援事業にて、立ち上げに要する経費を補助	・島根県	—

Ⅱ－１－⑥ 雇用の促進と労働者の支援 （所管部署：企画財政課）

町外で働く町民が多くなっている現況から、町内での雇用拡大を推進します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
◎対象事業所における新規雇用就職者数（新規学卒者）	成果目標	—	15 人
【目標値の把握方法】 新規雇用者数を把握します。			
【目標設定の根拠】 町内雇用により、より一層町内定住の促進を行います。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・雇用促進奨励助成金制度の実施	・ハローワーク	—

主要単位施策の展開

Ⅱ－2－① 生産体制の構築（所管部署：産業振興課）

水田農業の多角的な経営の導入と薬草の郷の推進をはかります。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
◎リースハウスによる新規就農者数 及び規模拡大農家数	成果目標	1 経営体／H27	7 経営体
【目標値の把握方法】実績より把握します。 【目標設定の根拠】1 経営体ハウス 8 棟を基準として、57 棟整備予定であるため、 $57 \div 8$ で 7 経営体と設定しています。			
・新たな施設園芸ハウスの建設棟数	実施目標	0 棟／H27	20 棟
【目標値の把握方法】実績より把握します。 【目標設定の根拠】毎年度 4 棟の新規ハウス建設を行います。			
・薬草栽培の組合設立数	成果目標	0 組合／H27	1 組合
【目標値の把握方法】生産者組合として設立した組合数により把握します。 【目標設定の根拠】生産者による組合の設立を行います。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
- 水田フル活用ビジョンによる産地交付金の活用 - リースハウス建設による施設園芸の振興 - 薬草の郷を目指した生産体制の充実	- 県央事務所 - JA しまね島根おおち地区本部 - 美郷町農業再生会議	—

Ⅱ－2－② 農地の有効利用 （所管部署：産業振興課）

農地の不作付け地が増加しており、遊休地の活用促進をはかります。また、有害鳥獣の被害が作付け放棄にもつながっており、鳥獣被害防止と作物の選定を進めます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
◎薬草栽培の拡大面積	成果目標	0.5ha/H27	10ha
【目標値の把握方法】薬用作物の植栽面積（累計）より把握します。 【目標設定の根拠】目標の数値となるよう薬用作物の栽培面積を拡大していきます。			
◎耕作放棄地解消面積	成果目標	0ha/H27	10ha
【目標値の把握方法】営農計画書、登記簿等の書類の確認により把握します。 【目標設定の根拠】不作付地の解消面積を設定しています。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・農地利用集積事業 ・鳥獣被害防止防護柵設置 ・薬草栽培振興 ・耕作放棄地対策事業	・美郷町農業再生会議 ・農業委員会 ・薬草研究会	（薬草栽培振興） ・薬草研究会による薬草の活用とシャクヤクの植栽

Ⅱ－2－③ 担い手の育成 （所管部署：産業振興課）

担い手不在の農地が増加しており、集落営農や広域的な農業支援機構の組織結成による農地保全を進めます。また、畜産においてはクラスター協議会の設置を行い、耕畜連携の充実を行います。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
◎集落営農の法人化数	成果目標	3法人／H27	6法人
【目標値の把握方法】実績より把握します。 【目標設定の根拠】12任意団体のうち、法人化した団体数として設定しています。			
・サポート経営体の設立数	成果目標	0法人／H27	1法人
【目標値の把握方法】実績より把握します。 【目標設定の根拠】新たな法人の設立をはかります。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・集落営農育成事業	・美郷町農業再生会議 ・邑智郡農林業振興協議会 ・島根県県央事務所 ・島根県農業技術センター	・農業者主体で組織する各種団体、産直市支援
・農地利用集積事業		
・農畜産物等振興事業		

Ⅱ－2－④ 特産品の開発（所管部署：産業振興課）

農林産物を利用した加工品の製造技術、及び品質の向上を進めます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 （平成32年度）
◎加工支援による新商品開発数	成果目標	20 商品／H27	30 商品
【目標値の把握方法】美郷町が関わって開発した商品開発数（実績）により把握します。 【目標設定の根拠】支援によって新たに生まれた加工品数を設定しています。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・美郷町特産品加工施設整備支援事業	・県央保健所	・町内加工事業者
・各種講座・研修等		

Ⅱ－2－⑤ 流通販売・サービスの充実 （所管部署：産業振興課）

加工品などの販路確保や開拓を行い、販売額の拡大をはかります。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 （平成 32 年度）
・販売額の拡大	成果目標	37,943 千円 ／H27	70,000 千円 ／年
【目標値の把握方法】各産直市からの実績報告により把握します。 【目標設定の根拠】町内の産直ネットワークに加入している産直市の売上高の合計（現況はみさと市だけの売上高）として設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・産直市活性化支援事業	・美郷町商工会 ・島根県 ・各種販売イベント実行者 ・町内産直市 ・加工組合	・町内加工事業者
・みさと市、町内産直市での加工品販売		
・加工品のネット販売		

Ⅱ－2－⑥ 林業の振興 （所管部署：産業振興課）

木材価格の下落により、山林経営が困難になってきていることから、森林経営計画締結を拡大し、集約化した林業経営を目指します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
◎林業関係新規雇用創出数	成果目標	12人/H27	22人
【目標値の把握方法】実績より把握します。 【目標設定の根拠】森林組合、山興緑化等林業関係企業の新たな雇用者数として設定しています（実績値は27年度の森林組合、山興緑化の新規雇用者数）。H27年度実績から10人の新規雇用を目指します。			
・木質系チップ生産量	成果目標	19,000t/H27	32,000t
【目標値の把握方法】木質チップ出荷数（森林組合、山興緑化の出荷数）の実績より把握します。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・森林経営計画の推進	・島根県 ・邑智郡森林組合 ・森林経営事業体	・林地残材集積事業への取り組み
・分収造林の間伐、保育		

主要単位施策の展開

Ⅱ－3－① 地域産業の活性化（所管部署：産業振興課）

島根県との連携によって、主産業である農業・林業以外での企業誘致活動を推進します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
◎企業誘致件数	成果目標	0 件／H27	1 件
【目標値の把握方法】実績より把握します。			
【目標設定の根拠】平成 32 年度までに 1 企業の参入を目指します。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・企業誘致活動の推進	・島根県	—

Ⅱ－3－② 商業基盤の整備 （所管部署：産業振興課）

消費人口の減少により商業基盤は縮小し続けており、買い物環境や食事の提供などで不便な状況が続いていることから、無店舗地域の解消や、空き店舗活用、商業施設の活性化につながる取り組みを進めます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・ホームセンターの誘致数	成果目標	0 店舗／H27	1 店舗
【目標値の把握方法】実績より把握します。 【目標設定の根拠】平成 32 年度までに 1 店舗の誘致を目指します。			
・食堂の新たな開設数	成果目標	0 店舗／H27	1 店舗
【目標値の把握方法】実績より把握します。 【目標設定の根拠】空き店舗等を活用した食堂の開設を目指します。			
◎地域商工業等支援事業補助金利用事業者数	実施目標	0 事業者／H27	30 事業者
【目標値の把握方法】支援事業を利用した事業者の実績により把握します。 【目標設定の根拠】1 年間に 6 事業者の支援を目指します。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・美郷町プレミアム商品券発行支援事業	・美郷町商工会 ・美郷町経済再生会議 ・島根県	—
・無店舗地域の解消		
・空き店舗活用		
・商業施設の活性化		
・地域商工業等支援事業費補助金		

主要単位施策の展開

Ⅱ－４－① 観光施設の魅力推進（所管部署：定住推進課）

観光施設の魅力を充実化させるとともに積極的に情報発信を行うことで町内観光の拡大をはかります。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
◎観光入込客数	成果目標	88,300人 ／H26	140,000人 ／年
【目標値の把握方法】観光動態の推移実績より把握します。 【目標設定の根拠】年10%程度の伸びを想定しています。(外国人観光客を含む)			
◎宿泊客数	成果目標	12,480人 ／H26	15,000人 ／年
【目標値の把握方法】観光動態の推移実績より把握します。 【目標設定の根拠】年4%程度の伸びを想定しています。(外国人観光客を含む)			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・観光サポーター ・宿泊研修補助 ・ふるさと大使 ・神楽共演大会 ・美肌温泉	・石見神楽広域連絡協議会	—
・三瓶山エリアを中心とした、外国人向けのwebサイト展開と、チラシ配布	・大田市、飯南町	

Ⅱ－４－② 地域資源の活用（所管部署：定住推進課）

観光資源としての桜、銀山街道等の活用をさらに進めるとともに、定期的なツアーとして定着するようPRし、また既存のツアー等のブラッシュアップに取り組みます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・観光スポット・プログラムの 利用者数	成果目標	80人/H27	200人/年
【目標値の把握方法】 ツアー5回(40人×5回)、体験プログラム年間200人として算出します。 【目標設定の根拠】 ツアーや体験プログラムの定着や複数の実施を想定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・モデルツアーの実施	・三瓶山広域ツーリズム 振興協議会 ・民間旅行者	・着地体験型プログラム 実践者として参加
・体験型プログラムの取り組み		

Ⅱ－４－③ 田舎ツーリズムの推進（所管部署：定住推進課）

農家民泊の登録者数を伸ばし、町内の田舎ツーリズムおよび着地型体験プログラムによる観光の拡大をはかります。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 （平成 32 年度）
・ 農家民泊登録者数	実施目標	18 人／H27	25 人
【目標値の把握方法】 民泊登録者の実績により把握します。 【目標設定の根拠】 都市部小学校の 1 学年 100 人程度規模の農家民泊体験の受入に余裕をもって対応できるよう設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ 邑智郡田舎体験推進協議会での教育ツーリズムの受入 ・ 田舎ツーリズムの別タイプの着地型としての体験プログラム実施	・ 邑智郡田舎体験推進協議会	・ 農家民泊登録者 ・ 体験プログラム実践者

Ⅱ－４－④ 広域観光の推進（所管部署：定住推進課）

各連携組織において、それぞれの実施計画・取り組みを遂行します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・ 広域連携での取り組み組織数	成果目標	4 組織／H27	5 組織
【目標値の把握方法】 5 広域連携組織×1 取り組み（事業）により算出します。 【目標設定の根拠】 各広域連携組織数を 1 取り組み単位として設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ 三瓶山広域ツーリズム推進協議会	・ 島根県観光振興課 ・ 島根県観光連盟 ・ 美郷町観光協会	・ 三瓶広域で地域住民参加のワークショップ・研修会
・ 銀山街道沿線市町等連携協議会		
・ 石見観光振興協議会（石東ブロック）		
・ 石見神楽広域連絡協議会		

主要単位施策の展開

Ⅲ－１－① 学ぶ力・学んだ力の育成 （所管部署：教育課）

幼児期から小・中学校段階において、「知識・技能」と「思考力、判断力、表現力、問題発見・解決力など」の「学んだ力」に加え、「学習意欲、知的好奇心、学習計画力など」の「学ぶ力」を身につけさせます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
◎学習支援員年間配置時数	実施目標	7,723 時間 ／H27	8,000 時間 ／年
【目標値の把握方法】各校配置の学習支援員の勤務時間の合計により把握します。 【目標設定の根拠】学校のニーズに合わせ、配置時間の拡大を行います。			
・指導主事の年間学校訪問回数	実施目標	6 回／H27	8 回／年
【目標値の把握方法】各小中学校における学力育成に関する指導主事の訪問回数により把握します。 【目標設定の根拠】1 学期 3 回、2 学期 3 回、3 学期 2 回として設定しています。			
・平日 1 時間以上学習している児童の割合（小学校 6 年生）	参考指標	61％／H27	65％／年
【目標値の把握方法】全国学力・学習状況調査の回答により把握します。 【目標設定の根拠】現在の伸び率による推計値を設定しています。			
・平日 1 時間以上学習している生徒の割合（中学校 3 年生）	参考指標	80％／H27	85％／年
【目標値の把握方法】全国学力・学習状況調査の回答により把握します。 【目標設定の根拠】現在の伸び率による推計値を設定しています。			
・学習支援館の利用率	参考指標	60％／H27	70％／年
【目標値の把握方法】利用率（利用申込者数／全生徒数）により把握します。 【目標設定の根拠】現在の伸び率による推計値を設定しています。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・基礎基本の定着のための環境整備	・町内小中学校	—
・学力育成策と授業の改善（PDCA サイクル）	・美郷町教職員研究会	

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・教職員の指導力向上 ・基本的な生活習慣の定着や家庭学習の習慣化 ・学校マネジメントの強化	・校長会 ・教頭会 ・進路保障連絡会議 ・PTA	—

Ⅲ－１－② 情報活用能力の育成 （所管部署：教育課）

ＩＣＴ機器や図書館を活用して情報活用力を育成し、情報化社会に伴う様々な課題についての共通理解を図ります。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・児童生徒一人当たりの ICT 機器の整備率	実施目標	63%/H27	100%
【目標値の把握方法】 児童生徒一人当たりのタブレット整備数/児童生徒数により算出します。 【目標設定の根拠】 小学校 1～3 年生のタブレット整備を順次行います。			
・学校図書館での一人当たりの年間貸し出し冊数	成果目標	51 冊/H27	60 冊/年
【目標値の把握方法】 各小中学校の利用統計によるにより把握します。 【目標設定の根拠】 現状値に対し年 2 冊（4%）毎の増加として設定しています。			
・ICT を積極的に活用した学級の割合（小学校 6 年生）	参考指標	50%/H27	100%/年
【目標値の把握方法】 全国学力・学習状況調査の回答により把握します。 【目標設定の根拠】 全ての学年において授業において ICT 機器を積極的に活用します。			
・ICT を積極的に活用した学級の割合（中学校 3 年生）	参考指標	25%/H27	100%/年
【目標値の把握方法】 全国体力・運動能力調査の回答により把握します。 【目標設定の根拠】 全ての学年において授業において ICT 機器を積極的に活用します。			
・スマホ・ケータイ・ゲーム 3 つのやくそくの年間広報活動回数	実施目標	8 回/H27	12 回/年
【目標値の把握方法】 町 IP 告知放送の実施回数により把握します。 【目標設定の根拠】 毎月 1 回ノーマディアデーに合わせ放送×12 ヶ月として設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ICT 機器や学校図書館の活用	・町内小中学校 ・PTA	—
・教職員の情報リテラシー、ICT 活用能力向上		
・情報モラルの育成		
・情報社会の危険から子どもたちを守る取り組みの推進		

Ⅲ－１－③ 意欲・たくましさの形成 （所管部署：教育課）

学ぶことと生きていくこと（働くこと）を関連付け、学ぶ目的を意識することを通して、学ぶ意欲を高めます。また、意欲の源である体力や相手を思いやる心やルールを守ろうとする意識や意欲・たくましさを培います。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・将来の夢や希望を持っている児童生徒の割合	参考指標	80%/H27	90%/年
【目標値の把握方法】全国学力・学習状況調査の回答により把握します。 【目標設定の根拠】肯定的な回答を現状よりも 10%増加として設定しています。			
・全国体力・運動能力調査における体力合計点（小学校 5 年生）	参考指標	56.8 点/H27	58 点/年
【目標値の把握方法】全国体力・運動能力調査の回答により把握します。 【目標設定の根拠】現在の伸び率による推計値を設定しています。			
・全国体力・運動能力調査における体力合計点（中学校 2 年生）	参考指標	44 点/H27	48 点/年
【目標値の把握方法】全国体力・運動能力調査の回答により把握します。 【目標設定の根拠】現在の伸び率による推計値を設定しています。			
・週に 1 回以上、図書館（学校図書館・地域の図書館）を利用する児童の割合（小学校 6 年生）	参考指標	46.4%/H27	50%/年
【目標値の把握方法】全国学力・学習状況調査の回答により把握します。 【目標設定の根拠】現在の伸び率による推計値を設定しています。			
・週に 1 回以上、図書館（学校図書館・地域の図書館）を利用する生徒の割合（中学校 3 年生）	参考指標	38.5%/H27	42%/年
【目標値の把握方法】全国学力・学習状況調査の回答により把握します。 【目標設定の根拠】現在の伸び率による推計値を設定しています。			
・学校が楽しいと感じている児童の割合（小学校 6 年生）	参考指標	90.3%/H27	95%/年
【目標値の把握方法】全国学力・学習状況調査の回答により把握します。 【目標設定の根拠】現在の伸び率による推計値を設定しています。			

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・学校が楽しいと感じている生徒の割合（中学校 3 年生）	参考指標	80.8%/H27	90%/年
【目標値の把握方法】全国学力・学習状況調査の回答により把握します。 【目標設定の根拠】現在の伸び率による推計値を設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・キャリア教育の推進	・町内小中学校 ・美郷町立図書館 ・公民館	・学校で定期的に行う読み聞かせにボランティアとして参加
・小・中学校における様々な体験活動の推進		
・学校・家庭・地域が連携した体力向上・健康増進		
・様々な読書活動の推進		
・いじめや不登校がおきにくい学校づくり		
・いじめの早期発見と適切な対応		

主要単位施策の展開

Ⅲ－2－① 美郷町への愛着と理解の醸成（所管部署：教育課）

豊かな自然や文化財など恵まれた教育資源を積極的に活用し、ふるさと教育を充実することで地域を支える次世代を育成します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
◎学校におけるふるさと教育の年間授業時数	実施目標	35 時間／H27	40 時間／年
【目標値の把握方法】各小中学校におけるふるさと教育の実施時数により把握します。 【目標設定の根拠】総合的な学習等における「ふるさと教育」の実実施時数の増加をはかります。			
・公民館ふるさと教育推進事業実施 公民館数	実施目標	2 館／H27	5 館
【目標値の把握方法】公民館ふるさと教育推進事業を実施した公民館数の計上により把握します。 【目標設定の根拠】町内 5 公民館全てにおいて実施します。			
・文化祭出展団体数	成果目標	54 団体／H27	70 団体／年
【目標値の把握方法】文化祭に出展する団体・個人等の計上により把握します。 【目標設定の根拠】現在の伸び率による推計値を設定しています。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ふるさと教育の充実	・町内小中学校 ・公民館 ・文化祭実行委員会 ・文化協会 ・美郷大学卒業生会 ・島根県教育庁 ・滝原すずめ会 ・有機農業推進協議会 ・都賀地域婦人会 ・都賀西老人クラブ	・古き遊びのふれ合い道場
・地域課題解決に取り組む実践者の育成		
・文化財の保存と次世代への継承		
・文化活動の啓発、支援		

Ⅲ－2－② 自尊心、思いやり、規範意識の育成（所管部署：教育課）

ふるまい推進や交流体験活動を通して、学校・家庭・地域の中で大切にされている実感を積み重ね、子どもたちの豊かな心を育みます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・公民館ふるまい推進事業の実施公民館数	実施目標	1館/H27	5館
【目標値の把握方法】実施公民館数の計上により把握します。 【目標設定の根拠】全ての公民館でふるまい推進事業を実施します。			
・「人の気持ちが分かる人間になりたい」と考える児童数（小学校6年生）	参考指標	80.5%/H27	85%/年
【目標値の把握方法】全国学力・学習状況調査の回答により把握します。 【目標設定の根拠】現在の伸び率による推計値を設定しています。			
・「人の気持ちが分かる人間になりたい」と考える生徒数（中学校3年生）	参考指標	88.5%/H27	90%/年
【目標値の把握方法】全国学力・学習状況調査の回答により把握します。 【目標設定の根拠】現在の伸び率による推計値を設定しています。			
・地域における交流体験活動の年間実施回数	実施目標	6回/H27	10回/年
【目標値の把握方法】都市交流、公民館等における交流体験事業数により把握します。 【目標設定の根拠】己斐子ども交流2回、公民館事業8回として設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ふるまいの推進	・町に小中学校 ・公民館 ・青少年健全育成会議 ・社会を明るくする運動・推進委員会 ・島根県教育庁 ・美郷町婦人会 ・老人クラブ	—
・社会や他者に対する配慮や規範意識の育成		
・交流体験活動の実施		

Ⅲ－2－③ 人権意識、生命の尊重 （所管部署：教育課）

社会のあらゆる場面において人権感覚の育成を図り、すべての人々の人権が真に尊重される社会をめざします。また、自分自身の大切さを自覚するとともに、すべての生命や自然などに対して畏敬の念を持ち大切にしようとする態度・能力を養います。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・人権・同和教育に関する研修会の年間開催数	実施目標	8回/H27	17回/年
【目標値の把握方法】美郷町人権・同和教育推進協議会が主催・共催する人権・同和教育に関する講演会や研修会の年間開催数より把握します。 【目標設定の根拠】美郷町人権・同和教育推進協議会 10回、自治会等小集落単位での研修会 7回として設定しています。			
・人権・同和教育推進者連絡会議の年間開催数	実施目標	10回/H27	12回/年
【目標値の把握方法】人権・同和教育推進者連絡会議の年間開催数より把握します。 【目標設定の根拠】月1回開催×12ヵ月として設定しています。			
・「いじめはどんなことがあってもいけないことだ」と考える児童数 (小学校6年生)	参考指標	90.2%/H27	95%/年
【目標値の把握方法】全国学力・学習状況調査の回答により把握します。 【目標設定の根拠】現在の伸び率による推計値を設定しています。			
・「いじめはどんなことがあってもいけないことだ」と考える生徒数 (中学校3年生)	参考指標	98%/H27	98%/年
【目標値の把握方法】全国学力・学習状況調査の回答により把握します。 【目標設定の根拠】現在の伸び率による推計値を設定しています。			
・栄養教諭による授業年間延べ時数	実施目標	7時間/H27	12時間/年
【目標値の把握方法】栄養教諭による授業年間延べ時数により把握します。 【目標設定の根拠】小中学校4校×3時間として設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ 人権問題に関する学習機会の提供	・ 町内小中学校 ・ 人権・同和教育推進協議会 ・ 隣保館 ・ いじめ問題対策連絡協議会 ・ 食育推進会議 ・ 県央保健所 ・ PTA	—
・ すべての子どもたちに対する進路保障の取り組みの充実		
・ いじめの起さない地域風土の醸成		
・ 安全教育や食育の充実		

主要単位施策の展開

Ⅲ－３－① 子どもたちの学びを支援する取り組みの推進

（所管部署：教育課）

家庭はもとより、地域住民の参画により子どもたちの学びを支援するための体制を整備します。
また、このような取り組みが地域コミュニティの形成につながっていくように支援します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
◎放課後児童クラブの設置箇所数	実施目標	3 箇所／H27	5 箇所
【目標値の把握方法】放課後児童クラブの設置箇所数の累計より算出します。 【目標設定の根拠】 邑智小学校学区内の各地域における児童数、通学方法、家庭のニーズ等を考慮し、統合前の小学校区で 2 箇所とします。			
・放課後児童クラブの利用率	参考指標	50％／H27	65％／年
【目標値の把握方法】放課後児童クラブの利用児童数を登録児童数で除したもので算出します。 【目標設定の根拠】 現在の伸び率による推計値を設定しています。			
・ふるさと教育に関わっている学校 支援ボランティア・地域講師の人数	実施目標	77 人／H27	100 人／年
【目標値の把握方法】ふるさと教育に関わる学校支援ボランティア・地域講師の人数の合計より算出します。 【目標設定の根拠】 現在の伸び率による推計値を設定しています。			
・にこにこ教育相談会の 年間開催回数	実施目標	7 回／H27	10 回／年
【目標値の把握方法】にこにこ教育相談会の年間開催回数により把握します。 【目標設定の根拠】 月 1 回開催×10 ヶ月として設定しています。			
・通級指導教室の設置箇所数	実施目標	1 箇所／H27	2 箇所
【目標値の把握方法】通級指導教室の設置数により把握します。 【目標設定の根拠】 追加設置を行います。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・地域全体で学校教育を支援する気運の醸成	・学校 ・地域団体 ・邑智郡特別支援チーム	—
・放課後児童クラブ、放課後子ども教室の開催		
・子どもたち一人一人の教育的ニーズへの対応と障がいの有無によって分け隔てられることなく学ぶことのできる環境の整備		

Ⅲ－３－② 学びの場を拠点とした地域コミュニティ形成の推進

（所管部署：教育課）

住民の学習を通じた生きがいがいづくりや仲間づくりを進めるとともに、地域の課題解決に向けた学習・地域活動を地域コミュニティの形成につなげていく取り組みを推進します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
◎図書館「みさと本の森」の蔵書数	実施目標	25,000 冊 ／H28	30,000 冊
【目標値の把握方法】図書館の蔵書数の合計より算出します。 【目標設定の根拠】計画期間中における購入冊数 H28～H32 1,000 冊×5 ヲ年=5,000 冊として設定しています。(寄贈・廃棄等による増減あり)			
・公民館を核とした持続可能な地域づくり推進事業の実施済み公民館数	実施目標	0 館／H27	3 館
【目標値の把握方法】公民館を核とした持続可能な地域づくり推進事業の実施済み公民館数の累計(事業期間：H28～H30)より算出します。 【目標設定の根拠】各年度 1 館として設定しています。			
・図書館「みさと本の森」の貸出冊数	成果目標	11,762 冊 ／H27	25,000 冊 ／年
【目標値の把握方法】「みさと本の森」の貸出冊数の合計より算出します。 【目標設定の根拠】2020 年予測人口を 4,300 人×1 人当たり平均貸出冊数 5.8 冊として設定しています。			
・美郷大学の受講者延べ人数	成果目標	404 人／H27	480 人
【目標値の把握方法】美郷大学の受講者の累計より算出します。 【目標設定の根拠】年 15 人×5 ヲ年として設定します。			
・各種スポーツ大会の開催回数	成果目標	6 回／H27	8 回／年
【目標値の把握方法】教育委員会及び体育協会等団体主催のスポーツ大会の開催数により把握します。 【目標設定の根拠】8 回/年として設定しています。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ 地域住民の地域課題に対する理解の深化	・ 島根県教育庁 ・ 公民館 ・ 美郷町立図書館 ・ 美郷町体育協会 ・ スポーツ少年団	・ 図書館ボランティアの参画 ・ 連合自治会等による軽スポーツ等のイベント開催
・ 仲間づくり、生きがいづくり		
・ 経験豊富な高齢者を地域貢献に活かす取り組みの推進		
・ スポーツを通じた活力ある地域づくり		

Ⅲ－3－③ 豊かなつながりの中での家庭教育支援の充実

(所管部署:教育課)

地域や学校をはじめとする豊かなつながりの中で充実した家庭教育が行われるよう、親の育ちを応援する取り組みや親子と地域のつながりをつくる取り組みを推進します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・親学プログラムの年間実施回数	実施目標	5回/H27	10回/年
【目標値の把握方法】町内における『親学プログラム』を活用した研修会等の実施回数の合計より算出します。 【目標設定の根拠】開催回数（保護者を対象）は、保育園2回、小学校4回、中学校2回、一般2回の計10回として設定しています。			
・平日1日あたり、1時間以上SNS等インターネットを利用する児童の割合（小学校6年生）	参考指標	9.8%/H27	5%/年
【目標値の把握方法】全国学力・学習状況調査の回答により把握します。 【目標設定の根拠】毎年度1%の減少×5ヵ年として設定しています。			
・平日1日あたり、1時間以上SNS等インターネットを利用する生徒の割合（中学校3年生）	参考指標	30.8%/H27	25%/年
【目標値の把握方法】全国学力・学習状況調査の回答により把握します。 【目標設定の根拠】毎年度1%の減少×5ヵ年として設定しています。			
・生活習慣づくりに関わる研修会・学習会の年間実施回数	実施目標	4回/H27	6回/年
【目標値の把握方法】生活習慣づくりに関わる研修会・学習会の年間実施回数の合計により算出します。 【目標設定の根拠】各小中学校4校、公民館2館で年1回開催として設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・子育ての不安や悩みを解消する取り組みの充実	・町内小中学校 ・PTA ・邑智郡特別支援チーム	—
・インターネット使用の危険性や情報化に対応するための家庭教育力の向上		
・ワークライフバランスの土台となる生活習慣づくり		

主要単位施策の展開

Ⅳ－１－① 住民主体の地区ごとの健康づくり活動の推進

（所管部署：健康福祉課）

公民館や各自治会と連携をとりながら、地域の健康づくり活動を推進します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・健康づくりを目的とした活動に主体的に関わっている自治会	成果目標	2 自治会／H25	増加
【目標値の把握方法】健康福祉課 健康推進係調べにより把握します。 【目標設定の根拠】町独自の目標を設定しています。			
・健康づくりを目的とした活動に主体的に関わっている老人クラブ	成果目標	19 クラブ／ H25	維持
【目標値の把握方法】健康福祉課 健康推進係調べにより把握します。 【目標設定の根拠】町独自の目標を設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・公民館と連携した健康づくり活動	・公民館 ・交流センター ・単位自治会 ・老人クラブ	・地域住民グループ
・各自治会と連携した健康づくり活動		

Ⅳ－１－② 生涯を通じた健康づくりの推進（所管部署：健康福祉課）

妊産婦、子ども、青壮年、高齢者それぞれのライフステージ特有の様々な健康課題を見据えて、健康寿命延伸のために「栄養・食生活」「たばこ・アルコール」「運動」「歯と口腔の健康」「心の健康」の健康づくりに取り組みます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・妊娠の早期届出率（11 週以内）	成果目標	66.7%/H23	100%/年
【目標値の把握方法】妊娠 11 週以内の届出数÷妊娠届出数×100 として算出します。 【目標設定の根拠】すこやか親子しまね計画の考え方に準じます。			
・7 回目の妊婦健診受診率	成果目標	87%/H23	100%/年
【目標値の把握方法】妊婦健診受診票利用率により把握します。 【目標設定の根拠】町独自の目標を設定しています。			
・フッ素洗口実施率	成果目標	保育園 100% 小学校 97% 中学校 98.1% /H25	いずれも 100%/年
【目標値の把握方法】フッ素洗口申込者率により把握します。 【目標設定の根拠】町独自の目標を設定しています。			
・一人平均むし歯数（12 歳児）	成果目標	0.82 本/H24	0.7 本/年
【目標値の把握方法】島根県学校歯科検診結果により把握します。 【目標設定の根拠】すこやか親子しまね計画の考え方に準じます。			
・防煙対策実施事業所数	実施目標	19 事業所/ H25	増加
【目標値の把握方法】健康福祉課 健康推進係調べにより把握します。 【目標設定の根拠】町独自の目標を設定しています。			
・夕食後の間食（3 回/週）	参考指標	男性 13.6% 女性 5.9% /H24	減少
【目標値の把握方法】特定健診生活集計(40～64 歳)により把握します。 【目標設定の根拠】町独自の目標を設定しています。			

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・ 75 歳以上の年齢調整要介護者割合 (要介護 2～5)	参考指標	男性 12.4% 女性 15.6% /H24	維持
【目標値の把握方法】 国保連合会集計データより把握します。			
【目標設定の根拠】 県目標の考え方に準じます。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ 妊婦健診 14 回分の助成 ・ 町内のすべての保育園・小中学校における食育教室の実施 ・ 町内すべての保育園及び小中学校におけるフッ素洗口の実施 ・ 産業保健会と連携した壮年期の健康づくり活動の実施 ・ 特定健診及び各種がん検診の個人負担金の軽減	・ 子育て支援センター ・ 町内保育園 ・ 町内小中学校 ・ 美郷町商工会 ・ 美郷町婦人会 ・ 食生活改善推進協議会	—

Ⅳ－１－③ 疾病の早期発見・合併症予防・重症化防止

（所管部署：健康福祉課）

脳血管疾患、心筋梗塞等の虚血性心疾患の重症化防止対策としての糖尿病、高血圧、脂質異常症の管理が重要であり、生活習慣病患者を継続的に支援するため、職域や医療機関と連携した保健指導を行う体制を整備します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・ 特定健診受診率	成果目標	46.9%/H22	60%/年
【目標値の把握方法】 特定健診実施結果報告（法定報告）より把握します。 【目標設定の根拠】 第 1 次計画の目標値未達成のため、1 次計画の目標値を設定しています。			
・ 特定保健指導実施率	実施目標	41.5%/H22	64%/年
【目標値の把握方法】 特定健診実施結果報告（法定報告）より把握します。 【目標設定の根拠】 第 1 次計画の目標値未達成のため、1 次計画の目標値を設定しています。			
・ 40～64 歳の肥満者の割合 (BMI25 以上)	参考指標	男性：24.5% 女性：19.3% /H22	男性：20.3% 女性：16% /年
【目標値の把握方法】 特定健診生活集計により把握します。 【目標設定の根拠】 大田圏域の考え方に準じます（17%減）。			
・ 糖尿病性腎症による 新規透析導入者率	成果目標	100%/H22	減少
【目標値の把握方法】 健康福祉課健康推進係調べにより把握します。 【目標設定の根拠】 町独自の目標を設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ 特定健診及び特定保健指導の実施	・ 医療機関 ・ 県央保健所 ・ 美郷町商工会	—
・ 各種がん検診の受診率向上のために健診、がん検診の個人負担金の軽減や個別通知および IP 放送を実施		
・ 訪問等で要精密検査の受診勧奨		
・ 産業保健会を通じ職域連携を図り、保健医療連絡会において町内医療機関との連携体制を整備		

主要単位施策の展開

Ⅳ－２－① 地域福祉の推進（所管部署：健康福祉課）

地域の福祉活動の担い手の確保、および地域住民総ぐるみでの協働による地域福祉の充実をはかります。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・地域福祉ネットワーク会議の設置	実施目標	未設置	設置
【目標値の把握方法】実績により把握します。 【目標の積算根拠】平成32年度までの設置を目指して、関係機関と協議します。			
・美郷ハートフルポイント事業のボランティア登録者数	成果目標	—	100 人
【目標値の把握方法】登録者数の実績により把握します。 【目標の積算根拠】初年度の登録者数を 50 人、以後、各年度新規登録者数 10 人×5 年として算出しています。			
・認知症サポーター養成講座の受講生徒数の割合	成果目標	—	100%
【目標値の把握方法】受講者数の実績により把握します。 【目標の積算根拠】邑智中学校3年生、大和中学校3年生を対象とし、全員の受講を目指します。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・「美郷ハートフルポイント」事業	・民生・児童委員協議会 ・美郷町ボランティアセンター	・ボランティア登録者

主要単位施策の展開

Ⅳ－３－① 介護予防の推進（所管部署：健康福祉課）

介護予防の重要性について健康教室などを通して住民に説明の機会をもち、介護予防の意識を高めるとともに、地域で介護予防教室を展開します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・介護予防教室の実施状況 (参加者実人数)	成果目標	339 人／H27	350 人／年
【目標値の把握方法】 今までの介護予防事業の実績からの見込み数から算出します。 【目標設定の根拠】 平成 27 年度実績を参考に設定しています。			
・住民自主グループ数	成果目標	9 グループ ／H27	16 グループ
【目標値の把握方法】 1 連合自治会×2 グループとして算出します。 【目標設定の根拠】 平成 27 年度実績を参考に設定しています。			
・介護認定率	成果目標	20.7％／H27	21％／年
【目標値の把握方法】 島根県介護保険認定率より算出します。 【目標設定の根拠】 高齢化率は上昇しても、介護予防により認定率の現状維持を目指します。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・介護予防教室の実施	・町内温泉施設	・住民による自主グループを育成し、介護予防の自主活動を支援する
・健康教室の実施		

Ⅳ－３－② 地域包括ケアシステムの構築 （所管部署：健康福祉課）

地域包括ケアシステムについての協議・構築を早急に進めることによって、地域福祉の拡充をはかります。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・ 地域ケア会議開催地区	実施目標	全地区 1 回 ／H27	6 地区
【目標値の把握方法】 地区社協単位ごとの開催として算出します。 【目標設定の根拠】 日常生活圏域ごとの地域で地域全体の地域課題を考えて地域づくりをすすめるため 体制整備として設定しています。			
・ 生活支援コーディネーターの設置	実施目標	1 名／H28	2 名／年
【目標値の把握方法】 合併前の旧町村単位に設置として算出します。 【目標設定の根拠】 効果的な地域づくりや介護予防事業を展開していくために必要な人員数として設定 しています。 邑智地域 1 名、大和地域 1 名を見込みんでいます。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ 地域包括ケアシステム構築のための 協議体設置	・ 単位自治会 ・ 公民館 ・ 医療機関 ・ 警察署 ・ 社会福祉協議会 ・ 民生委員 ・ 町内事業所	・ 住民代表として介護者 に協議体のメンバーとし て参加してもらう
・ 生活支援コーディネーターの配置		
・ 地域課題を明確化し、施策展開するための地域 ケア会議を実施		

Ⅳ－３－③ 生活支援サービスの充実 （所管部署：健康福祉課）

生活支援サービスの種類を増やし、支援内容の充実化をはかります。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・高齢者の見守りを実施する自治会数	成果目標	2 地区／H28	9 自治会
【目標値の把握方法】 連合自治会数により把握します。 【目標設定の根拠】 見守り体制の単位として基本となる組織として設定しています。			
・生活支援を実施する地域ボランティア組織数	成果目標	0 箇所／H28	5 箇所
【目標値の把握方法】 現在、生活支援を必要としている高齢者の多い地域（特に交通の不便な地域）に設置します。 【目標設定の根拠】 商店や交通手段が少ない地域を設定します。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・配食サービス事業を実施している事業所に対する助成 ・介護保険認定外の高齢者世帯を対象に社協のヘルパー訪問により家事援助サービスを助成 ・社協が事務局でシルバー人材センターを運営し、草刈などの生活支援を地域ボランティアが実施	・町内の配食サービス事業所（4 事業所） ・社会福祉協議会	・社協の配食サービスやシルバー人材センターへのボランティア登録

Ⅳ－３－④ 認知症対策の推進（所管部署：健康福祉課）

認知症を原因とした介護認定申請者の数が増加傾向にあり、早期発見・早期対応、予防のための取り組みを進めます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・認知症初期集中支援チームの実施件数（訪問及び相談の実人数）	実施目標	未設置／H27	30 件
【目標値の把握方法】年間平均相談件数6件×5年として算出します。 【目標設定の根拠】平成 28 年度途中までの実績により設定しています。			
・認知症カフェの利用者数（延べ人数）	成果目標	未実施／H27	180 人
【目標値の把握方法】平均利用者数を月3名×12ヶ月×5年として算出します。 【目標設定の根拠】平成 28 年度途中までの実績により設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・認知症予防のための介護予防教室や研修会を地域で実施 ・認知症の早期発見・早期対応のため認知症初期集中支援チームを設置し、随時訪問、相談を実施 ・認知症の人とその家族の相談や支援、交流の場として「認知症カフェ」を設置	・医療機関 ・民生委員 ・単位自治会 ・警察署 ・介護予防事業所	・各地域で住民による認知症の人の見守り体制の整備を検討中

主要単位施策の展開

Ⅳ－４－① 障がい者(児)の自立支援 （所管部署：健康福祉課）

施設入所者のさらなる削減、及び地域生活への移行に向けて取り組みを進めます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・施設入所支援サービス見込量	成果目標	28 人／H27	24 人／年
【目標値の把握方法】 サービス実施の実績値により把握します。 【目標設定の根拠】 「第 4 期町障がい福祉計画」による目標値を参考に推定しています。			
・居宅介護等サービス見込量	成果目標	5 人／H27	9 人／年
【目標値の把握方法】 サービス実施の実績値により把握します。 【目標設定の根拠】 「第 4 期町障がい福祉計画」による目標値を参考に推定しています。			
・共同生活援助サービス見込量	成果目標	14 人／H27	22 人／年
【目標値の把握方法】 サービス実施の実績値により把握します。 【目標設定の根拠】 「第 4 期町障がい福祉計画」による目標値を参考に推定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・施設入所者の地域生活移行推進 ・居宅介護サービス及びグループホーム （共同生活援助）の利用推進	・(福)わかば会ほか近隣の社会福祉法人（障がい者支援関連）	—

Ⅳ－４－② 障がい者(児)福祉の充実 （所管部署：健康福祉課）

障がい者の有する能力や適性に応じ、自立した日常生活を営むことができるように、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態により、町独自の事業（地域生活支援事業）を実施します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・ 移動支援事業利用見込み者数	成果目標	20 人／H27	24 人／年
【目標値の把握方法】 事業利用者の実績により把握します。 【目標設定の根拠】 「第 4 期町障がい福祉計画」による目標値を参考に推定しています。			
・ 地域活動支援センター利用 見込み者数	成果目標	総延べ数 3,028 人／H27	3,200 人／年
【目標値の把握方法】 利用人数の実績により把握します。 【目標設定の根拠】 「第 4 期町障がい福祉計画」による目標値を参考に推定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ 屋外での移動に困難な障がい者に、社会生活上必要な外出や社会参加への外出支援の利用促進 ・ 障がい者の自立した生活と社会参加を支援するため、創作活動、生産活動などを行う地域活動支援センターの利用促進	・(福)わかば会ほか近隣の社会福祉法人（障がい者支援関連）	—

主要単位施策の展開

Ⅳ－５－① 子育て支援の充実（所管部署：健康福祉課）

子育て支援センターを拠点に、子育て相談・子育て支援の充実をはかります。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
◎育児の相談相手がいない母親の割合（就学前）	参考指標	6.5%/H26	0%/年
【目標値の把握方法】アンケート実施により把握します。			
◎育児の相談相手がいない母親の割合（就学後：小学校）	参考指標	10.9%/H26	0%/年
【目標値の把握方法】アンケート実施により把握します。			
◎育児に自信の持てない人の割合（就学前）	参考指標	—	30%/年
【目標値の把握方法】アンケート実施により把握します。			
◎育児に自信の持てない人の割合（就学後：小学校）	参考指標	—	30%/年
【目標値の把握方法】アンケート実施により把握します。			
・「子育てについて不安や負担を感じる」市民の割合	参考指標	56.65%/H26	50%/年
【目標値の把握方法】アンケート実施により把握します。			
・子育て支援センターの利用率	成果目標	87%	95%/年
【目標値の把握方法】アンケート実施により把握します。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・子育て支援センターへの妊婦から参加ができるよう改善	・町内保育園 ・子育て支援センター	—
・町内各地域で子育て支援センターを開設（月3回）		
・保健師による「すくすく相談」（年6回）		
・在宅児の家庭への育児手当の支給		

Ⅳ－５－② 保育サービスの充実 （所管部署：健康福祉課）

仕事と子育ての両立を支援し、病児保育の早期開設を目指します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・病後児保育の実施	成果目標	0%/H26	登録者の 50%
【目標値の把握方法】登録者と利用者の実績により把握します。 【目標設定の根拠】実施に向けて準備を進めます。利用については、登録者の半分以上が利用できればと考えています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・保育時間（月曜～土曜）の設定（7:15～18:15） ・低所得階層家庭に対する保育利用料の配慮	・町内保育所 ・単位自治会	—

Ⅳ－5－③ 虐待予防対策の推進（所管部署：健康福祉課）

乳児全数訪問・育児相談などを行い、児童の虐待の予防・早期発見・早期対応を行います。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・「子どもを虐待しているのではない かと思う」町民の割合	参考指標	18.9%/H26	16%/年
【目標値の把握方法】啓発を継続して実施していき、アンケート実施により把握します。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・乳児訪問・乳幼児健診時での 虐待早期発見・早期予防	・児童相談所 ・警察署 ・県央保健所 ・教育事務所 ・民生児童委員 ・関係医療機関 ・町内小中学校、保育園	—
・日常での見守り・親子支援		

Ⅳ－５－④ 子どもの健やかな成長と自立に向けた支援

（所管部署：健康福祉課）

発達障がいや心の問題を抱えた子どもなど、その家庭の支援を行います。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 （平成 32 年度）
◎問題を抱えている家庭からの相談 件数	成果目標	—	50％／年
【目標値の把握方法】 アンケート実施により把握します。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・乳幼児健診時での発達など気になることがないかの確認、専門機関への連絡 ・小・中学校での専門機関による巡回相談の実施	・管内専門機関	—

Ⅳ－５－⑤ 地域ぐるみの子育て支援活動の推進

（所管部署：健康福祉課）

子育てボランティアを育成し、子育て支援ネットワークの体制整備を進めます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
◎子育てサポーター登録者数	実施目標	1 人／H27	5 人
【目標値の把握方法】登録者数の実績で把握します。			
【目標設定の根拠】各地域に 1 名確保を目指します。登録について毎年お願いしていきます。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・子育てボランティアの募集・育成	・地域団体	—
・子育て支援について地域の団体へ協力要請		

主要単位施策の展開

Ⅳ－6－① ひとり親家庭への支援の充実 （所管部署：健康福祉課）

総合的な相談体制整備を図り、総合支援的に支援を行います。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・家事支援等を必要としている家庭への支援実施率	実施目標	—	50%/年
【目標値の把握方法】 支援実績により把握します。			
【目標設定の根拠】 家事支援の必要な家庭への支援が、半分はできると予測しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・総合的な相談窓口の設置	・委託団体	—
・希望者に家事支援等を利用可能とする		

主要単位施策の展開

Ⅳ－７－① 生活困窮者福祉の充実（所管部署：健康福祉課）

社会的困窮（社会的孤立）状態にある方の把握を行い、効果的な就労支援への取り組みを進めるとともに、生活困窮者の早期発見に取り組みます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・自立相談実相談受入人数	成果目標	12名／～H28	22名／年
【目標値の把握方法】相談件数等の伸び率により把握します。 【目標設定の根拠】各年度2名増として設定しています。			
・支援を実施したことで 新たに就労される方の数	成果目標	1名／～H28	6名／年
【目標値の把握方法】相談件数等の伸び率により把握します。 【目標設定の根拠】各年度1名増として設定しています。			
・生活困窮から脱却される方の数	成果目標	1名／～H28	6名／年
【目標値の把握方法】相談件数等の伸び率により把握します。 【目標設定の根拠】各年度1名増として設定しています。			
・地域福祉力アップセミナー受講者数	成果目標	157名／～H28	200名／年
【目標値の把握方法】地域福祉力アップセミナー受講者総数の伸び率により把握します。 【目標設定の根拠】H28年度見込み157名×1.3≒200名として設定しています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・自立相談支援事業	・社会福祉協議会 ・隣保館 ・民生・児童委員協議会	・地域福祉力アップセミナー受講者
・住居確保給付金事業		
・家計相談支援事業		
・就労準備支援事業の実施		

主要単位施策の展開

Ⅳ－８－① 人権尊重関連法の広報・周知徹底（所管部署：住民課）

人権に関する意識、知識の状況を把握し、人権尊重のまちづくりを目指します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・「今の美郷町は人権が尊重される社会になっていると思う」と感じている人の割合	参考指標	—	—
【目標値の把握方法】意識調査の回答から、回答毎の割合を算出し、度合いを測ります。 【目標設定の根拠】現状値を基に、意識を高めていく目標としています。			
・過去5年くらいの間に日常生活で、差別や人権侵害を受けたと感じたことがある人の割合	参考指標	—	—
【目標値の把握方法】意識調査の回答から、回答毎の割合を算出し、度合いを測ります。 【目標設定の根拠】現状値を基に、意識を高めていく目標としています。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ホームページ、広報紙への情報掲載	・法務局 ・隣保館 ・人権擁護委員 ・人権・同和教育推進者 連絡会議	—
・IP告知放送		
・人権相談		
・意識調査の実施		

主要単位施策の展開

V-1-① 持続可能な地域コミュニティ・運営の仕組みづくり

（所管部署：総務課、企画財政課）

人口減少・少子高齢化によってこれまで行ってきた地域の活動等を継続するのが困難になってきていることから、地域運営の仕組みづくりおよび集落・地域コミュニティ機能の維持・活性化をはかります。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
◎地域主体での地域運営が行われている、と感じる住民（地域）の割合	参考指標	—	60%
【目標値の把握方法】住民（地域）アンケートで「地域主体で地域運営が進んでいる」と答えた人の割合により把握します。 【目標設定の根拠】達成度として概ね良好であると思われる数値を設定しています。			
◎地域の将来・課題解決等のため、地域が取り組む活動件数	参考指標	—	65 件
【目標値の把握方法】交付金等（連合自治会等）の報告時に、取り組み件数、概要等を把握します。 【目標設定の根拠】地域の取り組み・動き等の状況をみるうえで、参考できる項目を設定し、その進み具合として、一定の活動件数（5件×13 連合自治会）に取り組むことが望まれる数値を設定しています。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ 小さな拠点整備 ・ 集落支援員の配置 ・ 自治会運営交付金 ・ 地域力アップ交付金 ・ 地域自立促進特別推進交付金	・ 単位自治会 ・ 連合自治会 ・ 連合自治協議会 ・ 関係機関	・ 連合自治会長会議（毎年度2回） ・ 各連合自治会及び自治会での取り組み

V-1-② 町民・多様な主体の力を結集した取り組みの推進

（所管部署：総務課、企画財政課、定住推進課）

高齢化と人口減少（担い手不足）により、地域活動・課題解決が困難となってきたことから、「小さな拠点づくり」を推進します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
◎小さな拠点づくり計画・協議等 実施地域数	成果目標	5 地域／H27	8 地域
【目標値の把握方法】平成 27 年度までに実施している地域および平成 28 年度より実施予定の連合自治会数により把握します。 【目標設定の根拠】ヒアリング又はアンケートによって、主な取り組みに挙げる事業の申請実数およびコミュニティ計画の進捗状況を連合自治会の視点から判断します。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・「小さな拠点づくり」推進体制整備事業（県事業） ・美郷町地域自立促進特別事業 （島根県中山間地域自立促進特別事業） ・住み続ける中山間地域生活サポート事業（県事業） ・地域生活交通再構築実証事業補助金（県事業）	・島根県 ・連合自治会	・連合自治会による計画、運営

主要単位施策の展開

V-2-① 出会いの場創出の推進（所管部署：定住推進課）

町内で結婚し住み続けたいという希望を叶えるため、町内での出会いの場を創出・コーディネートします。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
◎出会いコーディネート数	成果目標	22 人／H26	150 人
【目標値の把握方法】各イベントごとの参加者数の合計より算出します。 【目標設定の根拠】毎年 30 人程度の参加者を予定し、5 年累計で 150 人を目標とします。			
◎出会いの場を通じた結婚数	成果目標	—	10 組
【目標値の把握方法】ハッピーコーディネーター制度を利用したマッチング数により把握します。 【目標設定の根拠】1 年で 1～2 組程度のコーディネートを目指し 5 年累計で 10 組を目標とします。			
◎出会いの場への男性参加者数	成果目標	0 組／H27	20 組
【目標値の把握方法】婚活イベントだけでなく、新たにハッピーコーディネーター等の制度を利用し、婚姻をした者の合計から算出します。 【目標設定の根拠】イベントでの婚姻 2 組、コーディネートによる婚姻 2 組を目指し、5 年累計 20 組を目標とします。			
・出会いの場創出によるマッチング数	実施目標	25 人／H27	300 人
【目標値の把握方法】イベントだけでなく、ハッピーコーディネーター制度を利用した個人同士のマッチング数の合計により算出します。 【目標設定の根拠】1 年あたり 60 人の男女の出会いの場を設け、5 年累計で 300 人を目標とします。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・出会いの場創出（結婚対策事業）	・島根県結婚対策室 ・はっぴーコーディネーター —	・対象年齢者での参加 ・コーディネーター委託者

V-2-② UIターンの推進（所管部署:定住推進課）

「定住・子育てライフ5つ星の町」をキャッチフレーズとした子育て世代の人口維持を継続的に進めるとともに、町からの転出を防ぐ仕組みづくりに取り組みます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
◎UIターン施策による受入数	成果目標	71人/H26	500人
【目標値の把握方法】定住施策によりUIターンした人数により把握します。 【目標設定の根拠】平成26年度実績に基づき、より一層の定住施策の推進と、SNS等を積極的に活用した情報発信によりUIターン者数を3割増しと見込みます。			
◎空き家バンク登録件数	成果目標	15件/H27	55件
【目標値の把握方法】登録件数により把握します。 【目標設定の根拠】現状に加え、毎年8件の新規登録を見込みます。空き家調査の実施により状況把握を行った、結果も基に自治会を通じて積極的に取り組みます。			
◎若者定住住宅への 町外入居者数	成果目標	27世帯 /H20~26	42世帯
【目標値の把握方法】新たに建設予定の若者定住住宅への町外入居者数により把握します。 【目標設定の根拠】新たに建築する若者定住住宅1団地あたり5世帯の町外入居を目標とし、3団地の合計15世帯を目標とします。			
◎UIターン住まい支援事業実施者数	成果目標	4戸/H26	9戸
【目標値の把握方法】事業実施者数により把握します。 【目標設定の根拠】過去の実績を鑑みて、年間1戸を設定します。			
◎美郷町ふるさと大使の人数	成果目標	—	3人
【目標値の把握方法】任命した大使の数により把握します。 【目標設定の根拠】事業を実施するための必要人数として設定します。			

◎…美郷町総合戦略における事業と横断して目標の達成をはかります。

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・空き家バンク	・ふるさと島根定住財団	・イベント・協働作業等 自治会単位での交流
・UI ターンフェア等イベント参加	・西部県民センター	
・定住ポイント	・連合自治会	
・定住新築住宅補助	・中山間地域研究センター	
・住宅改修事業	・ハローワーク	
・移住体験住宅レンタル	・島根県住宅供給公社	

主要単位施策の展開

V-3-①効果的な行政運営（所管部署：総務課）

行政が行う事務事業等について評価（内部・外部）を行い、住民目線に立ち「継続するもの」・「見直し・改善が必要なもの」等を判断し、コンパクトで、より効果的な満足度の高い住民サービスを提供します。また、行政が本来の目的に応じた活動が展開できるよう、自主・自律的で持続可能な行政運営が行えることを目指します。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成 32 年度)
・年度別実施計画の策定	実施目標	未策定／H27	策定 ／H29 までに
【目標値の把握方法】年度別実施計画の策定状況により把握します。 【目標設定の根拠】平成 29 年 10 月までに年度別実施計画を策定します。			
・長期総合計画の達成度（進捗率）・ 行革計画の実施率	実施目標	79％／H22	90％／年
【目標値の把握方法】策定した長期総合計画・行財政改革計画の実施計画に設定した指標等の状況を把握した上で、基本計画について施策体系に沿って評価し、「目標以上」「概ね目標どおり」と評価した事業の割合を算出します。評価の結果については長期総合計画・行財政改革審議会に報告します。 【目標設定の根拠】第 1 次長期総合計画（後期計画）の達成率（79％）を踏まえ、計画の項目全体で 90％の達成を目指します。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・行財政改革大綱の要素を盛り込んだ美郷町第 2 次長期総合計画の策定（平成 28 年度中） ・長期総合計画・行財政改革審議会による長期総合計画の諮問・進捗の報告	・長期総合計画・行財政改革審議会	・審議会のメンバーに有識者として参加

V-3-② 住民参加、情報共有の行政運営（所管部署：企画財政課）

広報紙の内容をより充実したものにし、全世帯に広く町の情報をお知らせすることを目指します。また、町政懇談会への参加を促し、住民参加の行政運営の拡大をはかります。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 （平成32年度）
・町政懇談会への住民参加率	参考指標	350人／H26	人口の10％／年
【目標設定の根拠】過去の実績に20％上乗せします。過去の実績を踏まえ、隔年で開催される事業に対して目標値を設定します。			
・広報紙に興味を持って見ている人の割合	参考指標	—	50％
【目標値の把握方法】住民アンケートで、広報紙に興味を持って見ている人の割合により把握します。			
【目標設定の根拠】住民の半数が満足していると判断できる数値を設定します。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・広報誌の発行（年12回）	・連合自治会	・町政懇談会
・IP告知放送（随時）		
・HP運営		
・町政懇談会の実施		

V-3-③ 効果的・機動的な組織運営（所管部署：総務課）

地方の状況、行政ニーズの多様化、地方分権等で市町村の業務は高度化・拡大しており、必要な職員・職員数の確保・能力の向上、組織の検討を進めます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・職員数・構成の検討 (定員適正化計画等)	実施目標	策定、実施 /H27	策定
【目標設定の根拠】定員適正化計画を策定し、計画に基づいて適正な職員採用等を図ります。			
・研修基本方針等に基づく 研修参加人数	参考指標	—	150人
【目標値の把握方法】職員の研修参加人数の実績値により把握します。 【目標設定の根拠】年間30人程度の職員研修参加を促します。			
・組織機構の見直し (行政ニーズ等を踏まえ)	—	—	—
※目標値については、数値目標を設定すべき施策ではないため設定していません。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・定員適正化計画（～H26）	・連携機関 ・研修機関	—
・人材育成基本方針		
・研修基本方針・計画		
・人事評価（H28～）		

主要単位施策の展開

V-4-① 健全な財政運営（所管部署：企画財政課）

行政自らが財政規律の強化を積極的に図りながら、町民に分かりやすい財政事情の公表に努め、町民の理解を得た上で、住民と行政の役割分担を明確にし、地域の自主性を高めながら受益と負担のあり方など責任分担を明らかにしていきます。また、将来にわたり公共サービスを維持し、30年先も持続可能なまちを実現するため社会情勢の変化に応じた公共施設等の適正化を図ります。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・実質公債費比率	成果目標	13.1%/H27	12%
【目標値の把握方法】地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率等算定様式により算出します。 【目標設定の根拠】H27実績マイナス約1.0%（H27中期財政計画では13.3%の見込）を設定しています。			
・将来負担比率	成果目標	63.9%/H27	50%
【目標値の把握方法】地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率等算定様式により算出します。 【目標設定の根拠】年平均▲3.0%として設定します。			
・地方債現在高比率 ※普通会計ベース 地方債残高/標準財政規模	成果目標	257.9% /H27	250%
【目標値の把握方法】地方財政状況調査等により算出します。 【目標設定の根拠】H27実績マイナス約7.9%として設定しています。 （H27中期財政計画では267.3%の見込）			
・統一的な財務書類の 公表・分析と予算への反映	実施目標	—	—
※目標値については、数値目標を設定すべき施策ではないため設定していません。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・当初予算編成における財源の重点的かつ効率的な配分のための一般財源の総額配分方式の継続 ・統一的な基準による地方公会計の整備を進め、財務諸表による説明責任を果たし、財政状況とその運営の信頼性の確保 ・公共施設等総合管理計画の作成・遂行による公共施設の適正配置 ・効率的な管理や長寿命化対策により、将来的な財政負担の軽減化・平準化	—	—

V-4-② 歳入確保への取り組み（所管部署：企画財政課、住民課）

人口減少に伴う労働力人口の減少により、住民税を中心とした税収の落ち込み、国勢調査人口を基礎とする地方交付税の減額が予想され、今後の財政運営は一層厳しさを増すものと考えられます。財政規律の強化を積極的に図りながら、受益と負担のあり方など責任分担を明らかにしていきます。

指標

個別施策指標	指標の種類	現状値	目標値 (平成32年度)
・経常収支比率	成果目標	89.9%/H27	85%
【目標値の把握方法】地方自治法第252条の17の5第1項の規定に基づく地方財政状況調査より算出します。 【目標設定の根拠】H27実績マイナス約5.0%（H27中期財政計画では100.1%の見込）として設定しています。			
・基金残高 ※普通会計ベース 積立金残高/標準財政規模	成果目標	95.7%/H27	65%
【目標値の把握方法】地方財政状況調査等により算出します。 【目標設定の根拠】H27中期財政計画では56.8%の見込です。			
・料金体系（受益者負担）の 5年毎の見直し	実施目標	—	—
※目標値については、数値目標を設定すべき施策ではないため設定していません。			
・町税現年分徴収率	成果目標	98.6%/H27	99.0%/年
【目標値の把握方法】個人住民税、法人住民税、固定資産税、軽自動車税の各税目の現年度分合計の平均を算出します。 【目標設定の根拠】現年度課税分の滞納額を減少させ、安定的な税収の確保を図ることが必要であることから、毎年0.1%の増を目標とし、99%到達を目指します。			

主な取り組み・事業

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
- 基金運用の見直しを検討：一括管理・運用の導入、資金不足時の繰替運用を廃止し一時借入化、満期保有を前提としない長期債権運用の導入等 - 公平な負担の推進とルール化：施設の管理運営経費に対して利用者に応分の負担を求めることを検討し見直しを行う期間を定める	—	—

【主な取り組み】	関係団体	住民参加
・ 徴税等の徴収率の向上	—	—
・ ふるさと納税の推進		
・ 町有財産の有効活用		
・ 住宅・上下水道使用料の徴税の強化		